

## ストーリーで学ぶ廃棄物処理法の論点 ～社会構造の変化に伴う実務上の問題とその対応、EU 循環経済動向～

廃棄物処理法は、1970 年に制定され、今年で 46 年になります。

この間、サービス業が全産業の約 7 割を超え、企業のグループ化も進んできましたが、廃棄物処理法は製造業・建設業の単体企業から排出される産業廃棄物の処理を想定しており、サービス業のビジネスやグループ企業のマネジメントのトレンドに十分対応できていません。また、IT 化・ペーパーレス化が急速に進む中、今も紙マニフェストによる管理が大半を占めるなど、法の想定と企業実務とのずれが随所に見られるようになってきました。廃棄物処理法の改正も予定される中、こうした社会構造や企業実務の変化に伴う法の抜本的な見直しが期待されるところです。

そこで、このセミナーでは、日頃、企業から廃棄物処理法の相談を受けている弁護士により、企業経営の視点から見た廃棄物処理法の実務上のポイントを、ストーリー形式で指摘し、問題点や対応方法について初心者でもわかりやすいように解説するとともに、今後の規制の方向性を推測する上で参考となる、EUにおける廃棄物・循環経済に関する動向についても紹介します。

**日 時** 2016年11月28日(月)午後2時～午後5時

**場 所** TKP新橋内幸町ビジネスセンター

港区西新橋1-1-15物産ビル別館6F

(都営三田線内幸町駅A8出口より徒歩1分(裏面地図ご参照))

**内 容** 1. 企業経営の視点による廃棄物処理法の問題点 弁護士北島隆次

2. ストーリーによる廃棄物処理法の論点

(1)リサイクルと逆有償 弁護士島田浩樹

(2)サービス業と廃棄物処理法 弁護士渡邊敦子・野尻裕一

(3)グループ経営、M&Aと廃棄物処理法 弁護士内藤丈嗣

3. EUにおける廃棄物・循環経済動向 弁護士高橋大祐

4. 廃棄物処理法改正に向けた期待 弁護士佐藤 泉

**主 催** 日本CSR普及協会 後援 日本弁護士連合会

**参加費** 5,000円(当日申し受けます) 会員弁護士・会員企業(2名まで) 無料

日本CSR普及協会 事務局 宛( FAX:03-3583-2699 )切り取り不要

第4回研修セミナーに出席を申し込みます。【申込締切日： ●月●日(●)】

1. ①企業関係者 ②弁護士(登録番号 ) ③その他( )

2. 住所 〒 一 (電話) \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ (e-mail) \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

フリガナ

3. 氏名 \_\_\_\_\_ ご所属 \_\_\_\_\_ (企業・部署名/弁護士会名)

4. ① 協会会員 ② 協会理事 ③ 近畿支部会員 ④ 非会員

⑤ 問い合せ先 日本CSR普及協会 (電話 03-3568-3891) <http://www.jcsr.jp>

ご提供いただいた個人情報は本セミナーに関する連絡以外には使用しません。